

算数

冬休み前のまとめ

出題範囲 7. 図形の角～12. 単位量あたりの大きさ

上
84
下
41

組 番

知識・技能

/100
点

知識・技能

- 偶数と奇数、通分がわかる。(14)
- 商を分数で表すこと、分数を小数で、小数を分数で表すことができる。(23)
- 角の大きさや分数の計算、平均、速さや道のりを求めることができる。(5～8)

1 次の整数を、偶数と奇数に分けましょう。
(完答)各5点[10]

0 8 17 89 132 405

▶ 偶数 (0、8、132)

▶ 奇数 (17、89、405)

2 次のわり算の商を、分数で表しましょう。
各5点[10]

① $3 \div 5$ ($\frac{3}{5}$)

② $27 \div 7$ ($3\frac{6}{7}$)

3 分数を小数で、小数を分数で表しましょう。
各5点[10]

① $\frac{2}{5}$ (考え方) $2 \div 5 = 0.4$ (0.4)

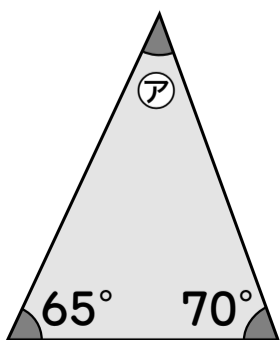
② 0.7 (考え方) $0.1 = \frac{1}{10}$ だから、
 $0.7 = \frac{7}{10}$ ($\frac{7}{10}$)

4 次の分数を通分して大小を比べ、□にあてはまる不等号を書きましょう。
各5点[10]

① $\frac{4}{5}$ □ $\frac{9}{10}$ ▶ 通分すると、
① $\frac{8}{10}$ 、 $\frac{9}{10}$

② $\frac{2}{3}$ □ $\frac{5}{8}$ ▶ $\frac{16}{24}$ 、 $\frac{15}{24}$

5 アの角度を、計算で求めましょう。 式・答え各5点[10]



(式) $180 - (65 + 70) = 45$

式の採点基準

~~~~の部分 が 正しければ、  
5点を配点してもよい。→578

答え ( 45° )

6 計算をしましょう。 各5点[20]

①  $\frac{2}{3} + \frac{5}{6} = \frac{4}{6} + \frac{5}{6} = \frac{9}{6} = \frac{3}{2} = 1\frac{1}{2}$

(  $1\frac{1}{2}(\frac{3}{2})$  )

②  $1\frac{1}{6} + 1\frac{2}{9} = 1\frac{3}{18} + 1\frac{4}{18} = 2\frac{7}{18}$

(  $2\frac{7}{18}(\frac{43}{18})$  )

③  $\frac{7}{8} - \frac{1}{3} = \frac{21}{24} - \frac{8}{24} = \frac{13}{24}$

(  $\frac{13}{24}$  )

④  $2\frac{9}{10} - 1\frac{5}{6} = 2\frac{27}{30} - 1\frac{25}{30} = 1\frac{2}{30} = 1\frac{1}{15}$

(  $1\frac{1}{15}(\frac{16}{15})$  )

7 次の表を見て、平均を求めましょう。 式・答え各5点[10]

|         |   |   |   |   |    |
|---------|---|---|---|---|----|
| 曜日      | 月 | 火 | 水 | 木 | 金  |
| 利用者数(人) | 5 | 0 | 4 | 8 | 13 |



(式)  $(5 + 0 + 4 + 8 + 13) \div 5 = 6$  (採点基準) 0を省いた式でも正答

答え ( 6人 )

8 次の速さや道のりを求めましょう。 式・答え各5点[20]

① 220kmの道のりを4時間で走るバスの時速

(式)  $220 \div 4 = 55$

答え ( (時速) 55 km )

② 時速95kmで走る特急列車が2時間で進む道のり

(式)  $95 \times 2 = 190$

答え ( 190 km )

# 算数

## 冬休み前のまとめ

出題範囲 7. 図形の角～12. 単位量あたりの大きさ

上  
84  
下  
41

組 番

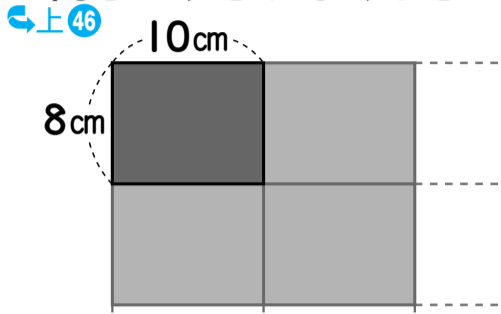
思考・判断・表現

/100  
点

思考・判断・表現

問題の場面を考えて、答えを求めることができる。(1～7)

1 たて8cm、横10cmの長方形のカードを、同じ向きにすきまなくしきつめて正方形を作ります。



① いちばん小さい正方形の1辺の長さは何cmですか。

〈考え方〉  
8と10の最小公倍数は40

( 40cm )

ドリル この問題は、ドリル「算数の力」でも出題しています。

② いちばん小さい正方形を作るのに、長方形のカードは何まい必要ですか。

〈考え方〉 たて  $40 \div 8 = 5$   
横  $40 \div 10 = 4$   
 $5 \times 4 = 20$

( 20まい )

2 水が2L入るなべと、9L入るバケツがあります。なべの容積は、バケツの容積の何倍ですか。

(式)

$$2 \div 9 = \frac{2}{9}$$

式の採点基準

～の部分が正しければ、5点を配点してもよい。→2～4

答え (  $\frac{2}{9}$  倍 )

3 11個で495円の㊸のみかんと、10個で400円の㊹のみかんがあります。1個あたりのねだんは、㊸と㊹のどちらが高いですか。

(式)

$$\text{㊸} \cdots 495 \div 11 = 45$$

$$\text{㊹} \cdots 400 \div 10 = 40$$

答え ( ㊸(のみかん) )

力をつける問題

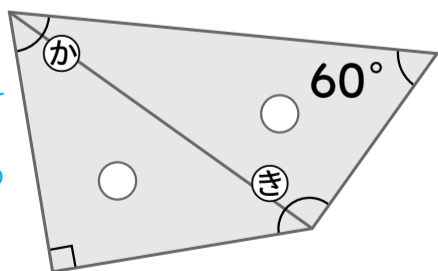
4 下のように三角定規を組み合わせてできた㊸と㊹の角度の和を、計算で求めましょう。

上41

式・答え各5点[10]

問題のねらい

三角定規を組み合わせてできた形を考えて、2つの角度の和を求めることができるかどうかをみる問題です。



(式)

$$360 - (90 + 60) = 210$$

〈別式〉  
 $45 + 30 + 45 + 90 = 210$

答え ( 210° )

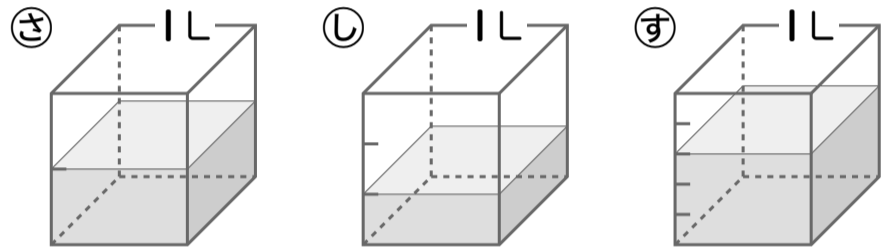
5 みかん12個といちご16個を、どちらも同じ数ずつ、何人かの子どもに、あまりなく配ろうと思います。できるだけ多くの子どもに配ることができるのは、何人のときですか。

〈考え方〉  
12と16の最大公約数は4。

( 4人 )

6 1Lの水が入る3つの入れ物に、それぞれ水が入っています。

式・答え各10点[30]



① ㊸の入れ物に、㊹の水を入れました。あとどれだけ入りますか。

(式)

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \frac{5}{6}$$

$$1 - \frac{5}{6} = \frac{1}{6} \quad \text{〈別式〉} \quad 1 - (\frac{1}{2} + \frac{1}{3}) = \frac{1}{6} \text{ など}$$

式の採点基準

～の部分が正しければ、10点を配点してもよい。→67

答え (  $\frac{1}{6}$  L )

② ㊸～㊺のうち、2つの入れ物の水をあわせると、1Lの入れ物から水があふれるのは、どれとどれをあわせたときですか。

〈考え方〉 ㊸と㊹  $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \frac{5}{6}$ 、㊸と㊺  $\frac{1}{2} + \frac{3}{5} = \frac{11}{10}$ 、㊹と㊺  $\frac{1}{3} + \frac{3}{5} = \frac{14}{15}$

(完答) 〈順不同〉  
( ㊸ と ㊺ )

7 右の表は、5年生男子のソフトボール投げの記録です。5年生男子全体の投げたきよりの平均は何mですか。

ソフトボール投げの記録(5年生男子)

|    | 人数(人) | 投げたきよりの平均(m) |
|----|-------|--------------|
| 1組 | 14    | 29           |
| 2組 | 16    | 26           |

式・答え各10点[20]

(式)

$$29 \times 14 + 26 \times 16 = 822$$

$$14 + 16 = 30$$

$$822 \div 30 = 27.4$$

答え ( 27.4 m )